

# 芸劇シアターオペラ「フィガロの結婚」“庭師は見た”

## 再演計画に伴う、出演者（ソリスト）オーディションのお知らせ

2020年9月～11月、2015年に初演、全国14公演を実施し、“日本で上演されたオペラのヌーヴェルバーグ”として大きな話題を呼んだ、モーツァルト歌劇『フィガロの結婚』（総監督：井上道義、演出：野田秀樹）の再演を計画中です。旧来の慣習にとられない、新たな視点で世界に通用する新しいオペラを再演します。今回それに伴い、下記の要領でオーディションを開催いたします。

オーディション役：①スザ女(スザンナ)、②フィガロ(フィガロ)、③ケルビーノ(カウンターテナー)、④マルチェリーナ(マルチェリーナ)、⑤バルト郎(バルトロ)、⑥走り男(バジリオ)、⑦狂っちゃ男(ドン・クルツィオ)、⑧バルバリーナ(バルバリーナ)

※オーディションの結果、全てのロールをオーディション参加者で決定するとは限りません。

※2015年初演時の出演者（伯爵：N・D・カロリス、夫人：T・ゲオルギュー、スザ女：小林沙羅、フィガロ：大山大輔、ケルビーノ：M・エンゲルチエズ、マルチェリーナ：森山京子、バルト郎：森雅史、妻屋秀和、走り男：牧川修一、狂っちゃ男：三浦大喜、バルバリーナ：ロン・えりか、庭師アントニオ男：廣川三憲

### 条件

①スケジュール（下記日程で稽古、本番参加できること（但し、現時点での予定、最大拘束日程））。

・2020年8月17日～9月19日、10月26日～11月1日の期間中（\*但し事前（2020年内で任意）の若干の稽古（音楽も含め）の可能性もあり）及び下記（ ）内の予定可能性も含めて。

\*公演予定日 9/19（土）\*ミュージア川崎公演、10/30日（金）、11/1（日）\*芸劇コンサートホール（9/21-9/26、10/13-10/18（地方可能性有り）、11/8-11/15（アジア国外公演可能性有り））

②ギャラ \*参考目安（バルトロ198,000円（1公演あたり）\*3公演予定（3公演の場合で59万円程度）（1公演あたりの源泉税込み\*今後決定する公演数、応募者の実績等を考慮の上、決定いたします。）

\*源泉税込み1公演あたりの出演料及び稽古、都内交通費、日当、食費等、含む。\*但し地方公演の交通宿泊費は別途現物支給

③2019年8月27日（火）15時～ 川崎市国際交流センター・ホール（元住吉駅下車徒歩10分）

8月28日（水）13時30分～ 五反田文化センター 第1スタジオ

\*オーディションに参加可能なこと。\*課題曲は、フィガロの作品中、任意で希望役の aria または一部分（aria ない役）。

\*初演時の舞台を見て、再演での新しい表現に意欲のある人

### 応募方法

\*音源書類選考：プロフィール、写真をエントリーシートに記載の上、音源添付（CDRなどで任意のフィガロの aria などモーツァルトのオペラからが望ましいが、無い場合は任意でOK）で応募ください。

※8月9日（金）15時までにメール、または郵送にて必着のこと。

\*応募者（音源通過者）にはオーディションの時間をお知らせいたします。\*審査：井上道義（総監督）

送付先：171-0021 豊島区西池袋1-8-1 東京芸術劇場 オペラ『フィガロ』オーディション宛

問い合わせ先：東京芸術劇場 音楽制作・中村、横堀 03-5391-2111 [traviata@geigeki.jp](mailto:traviata@geigeki.jp)

主催：ミュージア川崎シンフォニーホール、東京芸術劇場